

指導事例 1

学校名 本山
入会時期 中1の学年末試験終了後
性別 男子
指導教科 英語 数学

入塾時の様子

- ・大手個別指導塾に通っていたが、ワークブックを進めるだけの通り一辺倒の指導
- ・本山中のテスト範囲に合わせたテスト対策がなかった
- ・どう見ても勉強量が少ない。宿題をやっていなくても授業中にその宿題をさせて家庭学習の量が増えない
- ・成績が上がらないから指導方法を考えなおして欲しいと要望すると授業回数を増やす事ばかり言われた
- ・暗記方法を知らない、間違い直しのやり方がいい加減

対策

- ・基本テキストでつまずいたところは別途弱点補強教材を作成して指導
- ・本山中のテスト範囲に合わせたテスト対策用のプリントを5教科とも配布し演習
- ・宿題忘れについては授業時間を延長し、宿題範囲をやり終えてから帰ってもらう
- ・単語テスト、数学の基本計算等の確認テストは満点を取ることを基本とし、満点を取れなかった場合は授業終了後覚え直し&満点になるまで再テスト
- ・間違い直しノートを作り、授業中にまちがった問題、宿題でまちがった問題をそのノートにやり直しさせ、先生にチェックしてもらう

成果

英語 1年学年末20点台 → 2年1学期中間、期末とも40点代後半
数学 1年学年末40点台 → 2年1学期中間60点台前半、期末60点代後半

(代表より)

大手チェーン個別塾でよくある例です。アルバイト講師に丸投げの授業で、十分に指導ノウハウを持っていないことが多いようです。「個別に見てもらってるから安心」ではありません。個別指導の場合、「いかに自分の頭を使って問題を解いてもらうか」「覚えるべきことをしっかり覚えてもらうか」が大切です。きっちりとできるようになるまで見守る必要があります。

指導事例 2

学校名 本山
入会時期 中1の冬休み
性別 女子
指導教科 英語 数学

入塾時の様子

- ・一斉指導塾で下のクラスに在籍していた
- ・宿題を全くやっていかず、答えを写したりして適当に提出していた
- ・文字式のルールを理解していないところがあったが見逃されていた
- ・英単語を覚えられない

対策

- ・文字式については毎回途中式を書かせることですぐに改善
- ・宿題忘れについては授業時間を延長し、宿題範囲をやり終えてから帰ってもらう
- ・単語テスト、数学の基本計算等の確認テストは満点を取ることを基本とし、満点を取れなかった場合は授業終了後覚え直し&満点になるまで再テスト
- ・英語数学の授業以外にもう1日演習を行う日を設け、反復練習してもらう

成果

数学 1年学年末テスト50点台 → 2年1学期期末90点台
英語 1年学年末テスト70点台 → 2年1学期期末80点台

(代表より)

一斉指導の場合、しっかりとついて行ける生徒さんは上位20%位の生徒さんじゃないでしょうか。トップのクラスにいて、やる気があり、競争心も強く、自分からどんどん質問にいく生徒さんにとってはいい指導システムと言えます。

しかし通って半年以上経つのにトップのクラスに入れない、いつまでも最下位のクラスにいる、宿題をこなせない、学校のテストの平均点も取れない このような場合は塾が合っていない可能性が大です。

指導事例3

学校名 本山南
入会時期 中2の夏休み
性別 男子
指導教科 数学

入塾時の様子

- ・進学塾で教科書以上のとても難しい内容で指導を受けていた
- ・難しい問題は解けるが、中間テストや期末テストの数学の点数が良くても80点台で止まり、どうしても90点以上取れない
- ・難しい問題を解けることが大事と教え込まれていたため、基本計算や単元の最初の基本問題を軽視する傾向があった
- ・結局計算ミスで失点していたことと計算に時間がかかりすぎているため、時間不足による焦りからミスを連発していた。

対策

- ・まずは計算練習をしっかりさせる
- ・計算用ノートを作り、途中式をしっかりと書かせる
- ・たとえ正解していても面倒なやり方、まちがいやすいやり方をしていた場合は、正しいやり方、計算の工夫の仕方を指導する

成果

2年2学期中間テストからずっと90点台キープ

(代表より)

「わかるから」といって計算練習のような基本の練習をやりたがらない生徒さんが多くいます。そこに落とし穴があります。計算は量をこなさないと速くなりませんし正確さも身につけません。わかってもしっかりとやらなければなりません。

指導事例 4

学校名 本山
入会時期 中2の夏休み
性別 女子
指導教科 英語 数学

入塾時の様子

- ・塾にも行かず1人でこつこつと通信教育などを利用し勉強していた
- ・どんどん数学の成績が下がってきた
- ・学校のテストで時間切れでできないことが多い
- ・英語は語順間違いが多くなってきた

対策

- ・文字式のルールがわかっていなかったのと、非常に面倒な方法で計算をしていたため解答時間がかかってしまっていたが、元々よく勉強する子なので、正しいやり方を指導すればすぐに良くなった
- ・時間を計って計算練習や問題演習をさせた
- ・英語についてはまだ2年生だったので、1年生の最初からやり直しをさせた

成果

英語 2年1学期 通知表 3→4
数学 2年1学期 通知表 2→3

(代表より)

このタイプの生徒さんは我流でやっていることが多く、まちがしやすいやり方や時間のかかるやり方をしていることが見受けられます。ただ勉強の習慣がついているので、やり方さえしっかりと教えてあげればある意味一番成績が上がりやすいと言えます。